

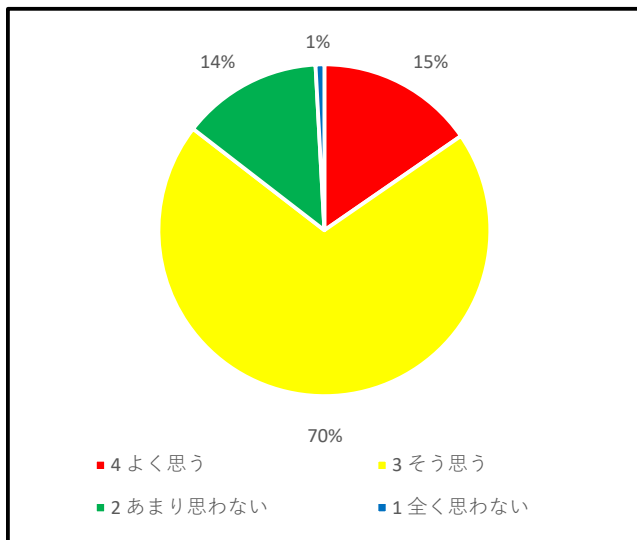
上尾市内全小学校では、文部科学省の指定を受け、令和2年度より教育課程特例校における特別の教育課程を実施しております。1年生は年間34時間、2年生は年間35時間、生活科の時間を削減し、英語活動の実施を通して、児童のコミュニケーション能力を育成してまいりました。

令和7年度の効果の検証の結果がまとまりましたので公表いたします。

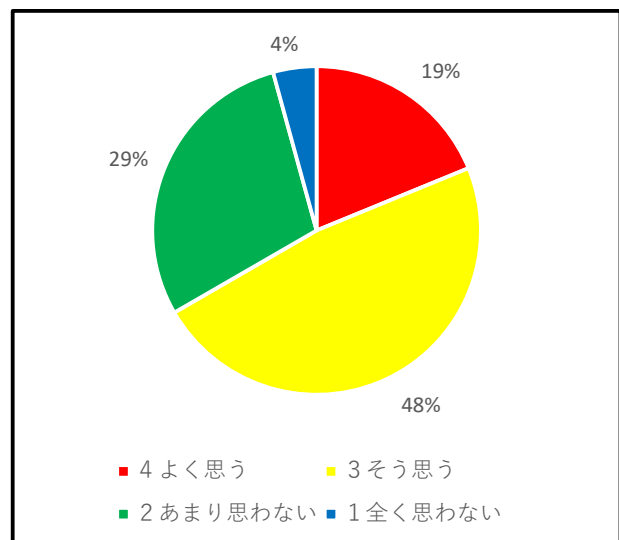
アンケート調査実施日：令和8年3月23日～3月27日

アンケート回答者：第1、2学年保護者(127名)

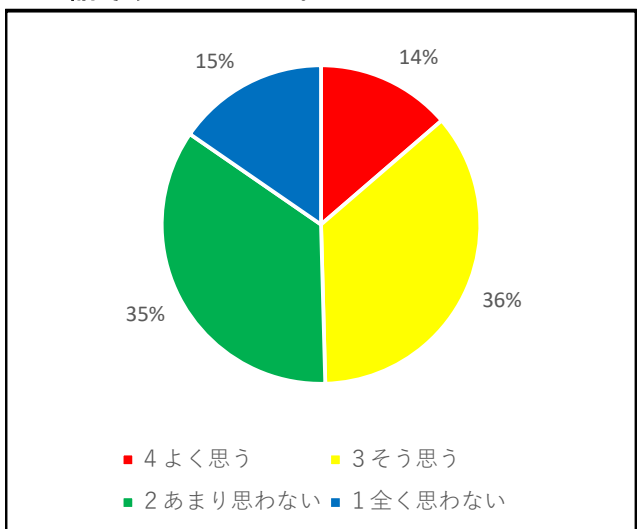
1 本校は積極的に英語活動を推進している。



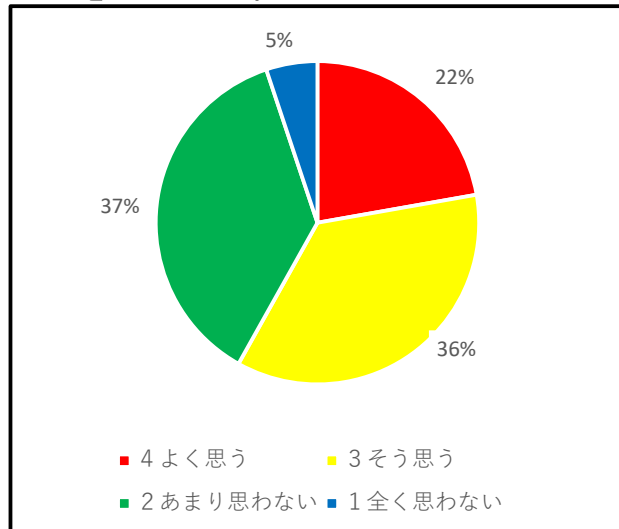
2 お子様は、学校の英語活動の様子について、話している。



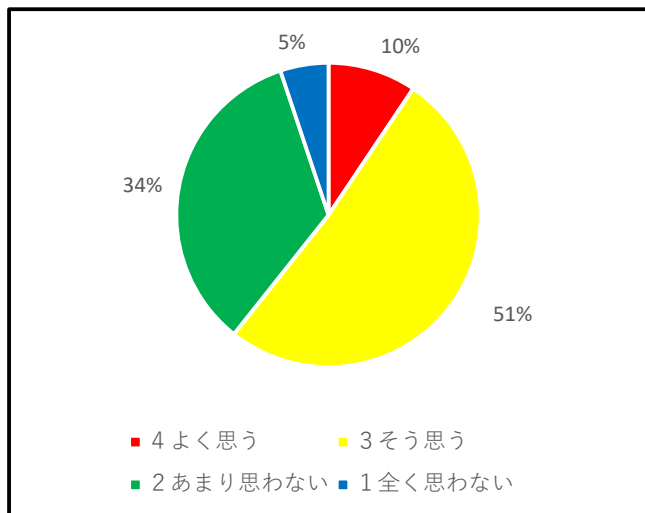
3 お子様は、御家庭で時々英語を使って話そうとしている。



4 お子様は、日本や外国の文化に興味・関心を示している。



5 本校の英語活動は、お子様のコミュニケーション能力の育成に役立っている。



◎本校の英語活動について、改善のためのご意見等がございましたらご記入ください。

- ・お世話になっております。 外国への文化への興味はまだ感じられませんが、英語の時間の授業内容が分かるプリントなどがあれば、家庭でも授業内容を繰り返すことができ、更なる定着に繋がるかと思えます。宜しくお願い致します。
- ・ぜひ、英語活動の時間での授業参観を実施してほしい。
- ・どんな活動をしているのか道徳のように資料をまとめる、授業参観の科目にする、取り組み成果を可視化してもらえたら、話題にしやすいです。
- ・カタカナ英語の印象があります。 せっかく低学年のうちからやっているの、いきた英語を学んでほしいです。文法などは二の次でいいと思います。
- ・ゲームや歌を通した英語学習は楽しい様子が伺えてとても良い取り組みだと思うが、会話となると苦手意識が払拭できない様子をどうしようかと家庭では感じています。英語での日常会話を学ぶには、映画を見ると良いと言われたことがあるため、子どもの好きそうなアニメや物語の1シーンなどを英語で聞いてみるor喋ってみる、なんかは楽しみながら学べる一つのやり方かもしれないと専門家ではない個人的な意見ですが、思ったことなので記載させていただきました。
- ・以前Eタイムのボランティア活動がありました。親も子供達も楽しんでいたのでよかったと思います。
- ・低学年で教えている英語が幼稚園のレベルと全く変わらない。もっと力を入れないと全く意味がないと感じる。文法などは後々付いてくるので発音の練習等増やしたほうがいいと思う。
- ・大きな声で歌を歌ったり、気分転換にもなりつつ、お友達とも交流でき、英語に対してまだ偏見も恥ずかしさもなく、とっても楽しく参加しているので、今後も積極的に続けていきたいです。
- ・娘から、外国の先生の故郷の文化の話をよく聞きます。学校でお話ししてくださっているのだと思います。世界に目を向ける興味付けになっていて、とてもありがたいです。今後ともよろしく願いいたします。
- ・授業参観で英語活動を見たことがないので、どんなことをしているのかいまいよくわかっておりません。授業参観などで見せていただけたら嬉しく思います。
- ・早い段階で英語に触れる機会があると、身近に感じる事ができて良いと思う。
- ・特になし
- ・英語の授業だけではなく、市内で活躍する外国人の方との交流会などがあれば参加したいです。
- ・英語活動に関して、子供からの話だけでの判断になります。 どんなことをしているのか分かるようになると評価もしやすいと思います。

